



ときわまつ

学校だより 1月号

No.595

令和8年 1月7日

伝統を胸に、未来を切り拓く子供たち

校長 小幡 聖^{せい}

明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。冬休みを終え、校庭に子供たちの元気な声が戻ってきました。いよいよ、1年の締めくくりとなる後期の後半がスタートしました。

昨年、本校は大きな節目である創立100周年を迎えました。学芸会に先立ち挙行いたしました「創立100周年記念式典」では、全校児童が一つになり、地域の皆様や保護者の皆様と共に、これまでの歩みを振り返り、感謝の思いを共有することができました。また、記念事業の一環として、校庭に地域のシンボルとなる「松の木」を植樹いたしました。松の木は、厳しい冬にも緑を絶やさず、どっしりと大地に根を張る強さの象徴です。子供たちには、この松の木のように、困難に負けない強い心を持ち、地域の方々の愛情を感じながら健やかに育ってほしいと願っております。その直後に行われた「創立100周年記念学芸会」での子供たちの姿には、目を見張るものがありました。式典で感じた母校への誇りを胸に、一人ひとりが舞台上で堂々と自分を表現する姿。練習を積み重ね、仲間と心をつなげて作り上げた劇。その過程を通じて、子供たちには確かな「表現力」と「自信」が身に付いたと確信しております。

さて、2026年は、次の100年に向けて本校が「新たなスタート」を切る最初の年となります。これまでの100年で築き上げられた良き伝統を大切に守りながらも、変化の激しいこれからの時代を生き抜くために、私たちは立ち止まるわけにはいきません。子供たちが自ら考え、表現し、他者と協力して新しい価値を創り出していけるよう、教職員一同、決意を新たに教育活動に邁進してまいります。「次の100年」の土台を作るのは、今ここにいる子供たちです。本年も、本校の教育活動への変わらぬ御理解と御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

創立100周年記念学芸会を終えて

学芸会委員長 野村 貴一

○「挑戦」が紡いだ、創立100周年のステージ

今年度の学芸会は、皆さまの温かな応援に支えていただき無事終了いたしました。創立100周年という節目にふさわしく、子供たちの思いが形になった会となり、学校として大きな喜びと誇りを感じています。今年は、渋谷区教育大綱と本校の学校目標が掲げるキーワードである「挑戦」を共通テーマに据えました。多様な学びが広がる中で、子供たち一人ひとりが自分の役割を見つけ、仲間と力を合わせて新しい表現に臨む——そんな姿が、会場の至る所で見られました。

○学年に応じた「主体性」を育む工夫

各学年では、子供が主体的になれるように進め方を工夫しました。特に高学年は、台本づくりから舞台裏（照明・音響・進行）までを自分たちで担い、話し合いを重ねて作品をつくりあげました。自分の考えを仲間に伝え、意見の違いを乗り越えながら表現を磨いていく過程そのものが、大きな学びとなりました。

一方、低学年にとっては、「初めての学芸会」そのものが挑戦でした。緊張しながらも、一人ひとりの個性を生かした表現が光り、拍手に包まれて笑顔に変わっていく様子に、成長の確かな足音を感じました。

○デジタルの時代だからこそ、「人前で堂々と」

ICTの活用が加速し、文字やデジタルでのコミュニケーションが増える現代にあっても、「人前で堂々と表現すること」はとても大切な力です。舞台での経験は日常の学びにも波及し、学芸会の後には、音読やスピーチのレベルが一段と上がったことを児童も教員も実感しています。自分の声で伝える勇気、聴き手に届ける工夫が身に付いています。

○おわりに

準備から本番まで、多くの保護者・地域の皆さまに応援していただき、心より感謝申し上げます。子供たちの挑戦は、まだ続きます。失敗を恐れず一歩を踏み出す力、仲間と支え合いながら表現を磨く力を育ててまいります。

祝 創立100周年



渋谷区立常磐松小学校 Tel 3407-3225
校訓「健康・勤勉・上品」



1月の行事予定および下校時刻

日	曜	活動の	時程	学校行事等	SC	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木			元日							
2	金										
3	土										
4	日										
5	月										
6	火										
7	水			冬季休業日終							
8	木	朝会 安全	A	全校朝会 給食始		5	5	6	6	6	6
9	金	安全	A	計測・すこやか(5・6年・コスモ)書き初め会(4・5年)ひびけ④	◎	5	5	5	6	6	6
10	土										
11	日										
12	月			成人の日							
13	火	学 長	A	計測・すこやか(3・4年)書き初め会(3・6年)		5	6	6	6	6	6
14	水		B	計測・すこやか(1・2年)		4	4	4	4	4	4
15	木	集 会	A	たてわり班活動(昼)		5	5	6	6	6	6
16	金	学 習	A	ひびけ⑤	◎	5	5	5	6	6	6
17	土		B	土曜日授業⑤ 学校公開③ たてわり班活動(1校時)書き初め展始		4	4	4	4	4	4
18	日										
19	月	朝 会	A	委員会⑨漢字・計算コンテスト始	◎	4	5	5	5	6	6
20	火	読 書	A	キッズバレー(1年 3~4校時)		5	6	6	6	6	6
21	水		B	4年5時間授業		4	4	4	5	4	4
22	木	集 会	A			5	5	6	6	6	6
23	金	学 習	A	5時間授業 漢字・計算コンテスト終 書き初め展終	◎	5	5	5	5	5	5
24	土										
25	日										
26	月	朝 会	A	キッズバレー(2年4校時)クラブ⑨	◎	4	5	5	6	6	6
27	火	学 習	A			5	6	6	6	6	6
28	水		B	コスモ5時間授業		4	4	4	4	4	4
29	木	体 育	A			5	5	6	6	6	6
30	金	学 代	A	車いすラグビー(5年 3~4校時)ひびけ⑥4~6年 校外学習(コスモ)	◎	5	5	5	6	6	6
31	土										

学長:学習タイム/委員長会議(6年) 読書:読み聞かせ 体育:体育朝会
※1月は予告なしの避難訓練があります。

A時程の日の下校時刻	B時程の日の下校時刻
4時間:13:10 5時間:14:30 6時間:15:20	13:00

※変更がある場合は学年便り、またはHome&Schoolにてお知らせします。
※◎はスクールカウンセラー来校日です。予約等は学校まで御確認ください。

特別支援教室「ゆずりは」

◆感情のコントロール◆

自分の感情を認識し、言葉にすることは人間関係を築く上でも重要なスキルです。ゆずりは教室では、自分の気持ちを客観的に理解し、対処するスキルを身に付ける学習を行っています。今回は2つの学習を紹介します。

【怒りスイッチを探せ】

怒りが起こりそうな場面のカードを見せ、自分の怒りの程度を〔0~10〕の『温度計』で相手に知らせます。なぜその温度を選んだのか、説明し合って、同じできごとでも人によって怒りの温度が違うことや、上手な怒り方に気付くことをねらいとしています。



【勝ち負けのあるゲーム】

どんなに激しい怒りでも、感情のピークは6秒だと言われています。この6秒をかせぐ方法を、協力型で行う『チャレンジエッグ』や『イチゴリラ』、一対一で行う『ナンジャモンジャ』『オバケキャッチ』などのゲームで試してみます。また、『めんこ』を作り、事前に「勝っても負けても…」と、自分のめあてを決めてから試合をすることもあります。このような活動を通して、少しずつ感情をコントロールする力を育てています。

■1月の生活目標■

正しい言葉をつかおう

■すこやか目標■

かぜやインフルエンザをふせごう

近年、子供たちの言葉の力が低下し、これにより考える力も減少していると言われています。その原因として、核家族化により地域との関わりが減少し、家庭での会話が単語中心となっていることが挙げられます。また、物が容易に手に入る便利な社会で、経験がゲームや消費に偏っていることも影響しています。こうした環境の変化が、言葉の力に影響を与えていると考えられます。

本校の子供たちの会話には、相手への思いやりに欠ける言葉が見受けられることがあります。そこで学校では、言葉が人によって感じ方や受け取り方が異なることを子供たち自身が理解し、適切な言葉を使えるよう指導していきます。さらに、言葉の持つ力や言葉による暴力・いじめについて考える機会を増やし、子供たちが言葉の重要性を再認識できるよう努めてまいります。

最後に、この季節は風邪やインフルエンザのウイルスが活発になります。体調管理に十分注意し、病気の予防にご協力をお願いいたします。